

過去にCSTIが実施した評価案件

	事業名	概要	実施府省	分野	性質	国費総額 概算要求額 (億円)	今後の予定
1	再生医療の実現化プロジェクト	再生医療に必要な幹細胞利用技術等を実用化に向けて確立。	文	ライフサイエンス	研究/技術開発	675	
2	イネゲノム機能解析研究	イネゲノムの塩基配列を解読し、イネの有用遺伝子の機能の解析等を実施。	農	ライフサイエンス	研究/技術開発	450	
3	準天頂衛星システム	日本近傍のどこにでも移動体通信や高精度測位のサービスの提供を可能とする準天頂衛星システムの実現。	総・文 経・国	情報通信	インフラ整備	782	
4	ゲノムネットワーク研究	ヒトの遺伝子の転写(DNA情報の写し取り)の制御に関わる分子間の相互作用(ゲノムネットワーク)の解明や、ゲノム情報基盤の構築等。	文	ライフサイエンス	研究/技術開発	400	
5	南極地域観測事業	南極条約に基づく国際分担に則して、我が国が南極地域観測を実施し、科学調査研究を推進。	文	フロンティア	国際貢献 インフラ整備	519	
6	アルマ計画	日米欧の国際協力により、南米チリのアタカマ高地に大型干渉計型の巨大電波望遠鏡を建設し、太陽系外の惑星系とその形成過程や、諸天体の起源・歴史の解明等を目指す。	文	フロンティア	国際貢献 インフラ整備	建設費256 運用費30/年	
7	先端計測分析技術・機器開発事業	先端計測分析機器の開発を進めるとともに、計測分析技術・手法の研究を支援。	文	分野横断	競争的資金	584	事後評価 (終了年度未定)
8	第3次対がん10か年総合戦略に基づく研究開発	がんの罹患率と死亡率の激減を目標に、重粒子線がん治療装置の開発も含め、がんの革新的な診断技術や治療法等の研究を推進。	厚・文	ライフサイエンス	競争的資金	1,113	
9	最先端・高性能汎用スーパーコンピュータの開発利用	世界最高水準のスーパーコンピュータの開発と、その性能を活用するソフトウェアの開発・普及、研究教育拠点の形成。	文	情報通信	インフラ整備	1,154	
10	X線自由電子レーザーの開発・共用	原子レベルの超微細構造や化学変化の動態等を計測可能な、最先端放射光研究施設「X線自由電子レーザー(XFEL)装置」の整備等。	文	ナノテクノロジー	インフラ整備	375	追跡調査(H30) (フォローアップ)
11	戦略的基盤技術高度化支援事業	産業の競争力を支える重要基盤技術(casting, 鍛造, 切削, めっき等)や生産プロセスの高度化等に向けて、中小企業が行う革新的かつハイリスクな研究開発を支援。	経	分野横断	競争的資金 中小企業支援	552	事後評価 (終了年度未定)
12	太陽エネルギーシステムフィールドテスト事業	新型モジュールなどの新技術を活用した太陽光発電および太陽熱利用システムについて、有効性及び経済性等を検証するための実証事業を実施。	経	エネルギー	実証事業	365	
13	ターゲットタンパク研究プログラム	医薬や食品・環境等の観点から重要でありながら、これまで解析が困難であったタンパク質の構造・機能を解析。	文	ライフサイエンス	競争的資金	371	
14	地域イノベーション協創プログラム	地域発のイノベーション創出のための体制整備を進めるとともに、リスクの高い産学連携の共同研究開発を支援。	経	分野横断	競争的資金	550	
15	イノベーション創出基礎的研究推進事業	世界的規模での食料・環境問題の解決等に資する技術革新の基となる技術シーズの開発等を実施。	農	ライフサイエンス	競争的資金	864	
16	新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業	競争的資金制度を活用し、農林水産業・食品産業の現場での技術的課題の解決に向けた実用技術の開発を推進。	農	ライフサイエンス	競争的資金	720	
17	気候変動問題対策二酸化炭素削減技術実証	地球温暖化対策のため、二酸化炭素回収・貯留(CCS)技術の、実用化に向けた実証を推進。	経	環境	実証事業	330	事後評価(H33)
18	日本海溝海底地震津波観測網の整備及び緊急津波速報(仮称)に係るシステム開発	東北地方太平洋沖に、地震計、水圧計を配置したケーブル状の観測網を整備するとともに、これを活用した津波即時予測システムを開発。	文	社会基盤	インフラ整備	329	
19	石炭ガス化燃料電池複合発電実証事業費補助金	石炭火力発電からのCO2排出量削減のため、石炭ガス化複合発電の実証と、これにCO2分離回収設備や燃料電池を組み込んだシステムの開発。	経	エネルギー	インフラ整備	300 (第1期)	中間評価②(H29) 事後評価(H34)
20	高効率ガスタービン技術実証事業費補助金	省エネルギーおよびCO2削減の観点から、高効率な電力産業用のガスタービンを開発。	経	エネルギー	競争的資金 実証事業	536	事後評価(H33)
21	超低消費電力型光エレクトロニクス実装システム技術開発	IT機器内の電子回路に光回路を組み込むことにより、低消費電力化、高速化等を実現。	経	情報通信	競争的資金	291	事後評価(H34)
22	東北メディカル・メガバンク計画	東日本大震災の被災地に医療人材を派遣するとともに、大規模な健康調査を実施してバイオバンクを構築し、次世代個別化医療に向けたゲノム解析等を実施。	文	ライフサイエンス	インフラ整備	300以上 (想定)	
23	個別化医療に向けた次世代医薬品創出基盤技術開発	次世代医薬品として期待される天然化合物、次世代抗体医薬、核酸医薬の創出のための技術的課題の克服。	経	ライフサイエンス	研究/技術開発	405	
24	革新的新構造材料等技術開発	軽量化が求められる輸送機器等に適用するためのチタン合金、炭素繊維複合材料、革新鋼板等の高性能材料の開発と、異種材料の接合技術の開発等を推進。	経	ナノテクノロジー	研究/技術開発	605	ステージゲート 評価結果の確認②(H30) 評価結果の確認③(H32) 事後評価(H35)
25	フラッグシップ2020プロジェクト(ポスト「京」の開発)(旧名称:エクススケール・スーパーコンピュータ開発プロジェクト)	2020年をターゲットとし、幅広いアプリケーションソフトウェアを高い実効性能で利用できる世界最高水準のスーパーコンピュータと、我が国が直面する課題の解決に資するアプリケーションを協力的に開発する。	文	情報通信	インフラ整備	1,200	フォローアップ(H29) 中間評価(H30) 事後評価(H33)
26	AIP: Advanced Integratred Intelligence Platform Project 人工知能/ビッグデータ/IoT/サイバーセキュリティ統合プロジェクト	世界最先端の人材を結集し、革新的な人工知能技術の中核として、ビッグデータ解析・IoT・サイバーセキュリティ技術を統合した研究開発を行う拠点の新設や、イノベーションを切り開く独創的な研究者等の支援を推進する。	文(・経・総)	情報通信	研究開発	300以上 (想定)	フォローアップ(H29) 事後評価(H38)